

## 平成28年度「夢ふくおかネットワーク」総会・講演会を開催しました！

平成 28 年 6 月 6 日、平成 28 年度「夢ふくおかネットワーク」総会・講演会を開催しました。企業・事業所、支援機関、保護者、教員など、総勢 124 名の方々にご参加いただきました。

### 【当日の内容】

- 1 開会のことば
- 2 教育委員会挨拶
- 3 幹事会挨拶
- 4 総会（平成 27 年度事業報告・平成 28 年度事業計画）
- 5 福岡市共働事業「チャレキッズ」報告
- 6 講演会
- 7 諸連絡
- 8 閉会のことば



↑【教育委員会理事による挨拶】  
福岡市市民福祉プラザにて

## 総 会

総会では平成 27 年度事業報告・平成 28 年度事業計画の説明を行いました。「夢ふくおかネットワーク」の目標に対する結果報告や平成 28 年度夢ふくおかネットワーク事業の目標達成に向けての取組などを発表しました。

また、平成 27 年度より福岡市と NPO 法人が共働事業で行っているチャレキッズプロジェクトの活動報告や今年度の事業計画についても紹介しております。

高等部生徒の就労促進を図るため、また、障がい者雇用の理解を拡げていくため、多くの方に、夢ふくおかネットワーク平成 28 年度の取組にご協力・ご参加いただきますようお願いいたします。

### 《 平成27年度事業報告 》

- ◆6月2日 平成 27 年度 総会・記念講演(98 名参加)
  - ・講演「障がいのある社員の『雇用の継続及び定着』と『戦力化』のための 8 つの工夫」
  - 講師：大東建託株式会社 特例子会社  
大東コーポレートサービス株式会社  
取締役 村田 洋司 氏  
北九州事務所 所長 小西 亜希子 氏
- ◆7月8日 庁内向け障がい者雇用理解促進セミナー(54 名参加)
  - ・「夢ふくおかネットワーク」事業の紹介
  - ・「博多高等学園」の取組紹介と学校見学(生徒案内)
- ◆8月10～11日 教員向けセミナー(32 名参加)
  - ・職場体験(株式会社障がい者つくし更生会)
  - ・職場見学(株式会社障がい者つくし更生会)
- ◆10月1日 保護者・企業担当者向けセミナー(73 名参加)
  - ・体験発表「当事者(卒業生)・保護者・企業担当者の話を聞く会」  
特別支援学校卒業生 3 名とその保護者、企業担当者、担当教諭
- ◆11月11日 企業向けセミナー(県と共催) (58 社 81 名参加)
  - ・各特別支援学校による合同技能発表会と  
企業と教職員との交流会
- ◆12月23日 保護者向けセミナー(チャレキッズ共催) (53 名参加)
  - ・「障がい児の自立を考える」 3 講義とパネルディスカッション
- ◆2月21日 教員向けセミナー(チャレキッズ共催)(96 名)
  - ・障がい児の夢と可能性の発掘(ワークショップ開催)
- ◆会報の発行(Vol.14～Vol.17)

### 《 平成 28 年度事業計画 》

- ◆6月6日 平成 28 年度 総会・講演会
  - ・講演「できる力を伸ばしていく～エフピコが取り組む障がい者雇用とその事例」
  - 講師：エフピコグループ 特例子会社  
株式会社ダックス佐賀  
代表取締役社長 且田 久雄 氏
- ◆7月6日 庁内向け障がい者雇用普及促進セミナー
  - ・「夢ふくおかネットワーク」事業の紹介
  - ・博多高等学園の取組紹介と学校見学 \*カフェの日に合わせる
- ◆8月上旬 教員向けセミナー(第1回)
  - ・職場体験並びに職場見学
- ◆9月下旬 企業向けセミナー(中小企業家同友会と共催)
  - ・障がい者雇用についての事例発表と意見交換会
- ◆10月中旬 保護者向けセミナー
  - ・体験発表「当事者(卒業生)とその保護者の話を聞く会」
  - ・就労している卒業生の保護者を交えた座談会
- ◆11月1日 企業向けセミナー(県と共催)
  - ・各特別支援学校による合同技能発表会と  
企業と教職員との交流会
- ◆12月下旬 教員向けセミナー(第2回)
  - ・職場体験並びに職場見学
- ◆1月下旬 教員・保護者向けセミナー(チャレキッズ共催)
  - ・チャレキッズお仕事体験報告(当事者・保護者・受入れ企業から)
- ◆会報の発行(Vol.18～Vol.23)

# 講演会



講演会では、エフピコグループ特例子会社の株式会社ダックス佐賀 代表取締役社長 且田 久雄様をお招きし、「できる力を伸ばしていく～エフピコが取り組む障がい者雇用とその事例」という内容でお話いただきました。

エフピコグループが障がい者雇用に着手したのは今から30年前、福祉施設の職員として障がい者の雇用先の確保に奔走する且田氏と株式会社エフピコの出会いから始まりました。当初から基幹業務での障がい者の戦力化にこだわり続けてたのは、且田氏の障がい者にたいする厚い信頼があるから。「多少時間はかかるかもしれないが、本業で頑張ることでやりがい生まれ、仕事に対する責任とプライドが生まれます。そして彼らは健常者以上の力を発揮してくれます」今やエフピコの実績は障がい者の方々の活躍なしには語れないとのこと。『彼らにはできないに違いない』と思うことは無意識の差別であるとのことご意見に、会場の参加者たちも大きくうなずかれていました。

且田氏のお話からは熱い思いが伝わり、時間もあっという間に過ぎました。且田様、貴重なお話をありがとうございました。

## 【講師 紹介】

エフピコグループ特例子会社

株式会社ダックス佐賀

代表取締役社長 且田 久雄 氏



エフピコグループは食品容器・トレイの製造販売やリサイクル業を全国展開する大手企業です。平成28年3月31日現在、雇用している障がいのある従業員の数は374名(うち重度274名)。障がい者雇用率は14.56%です。単に雇用しているだけでなく、ダイバーシティ人材を活かしてイノベーションの創出・生産性の向上等の大きな成果を出している企業として、2014年度ダイバーシティ経営企業100選にも選ばれました。

そんなエフピコグループの中でまさに障がい者雇用をけん引してきたのが且田久雄氏です。福祉現場の経験を活かし、エフピコだけでなく障がい者雇用の拡大を目指し、各地で講演や企業へのアドバイスを行っておられます。

**エフピコの障がい者雇用年表**

- 1995年11月 株式会社エフピコ設立
- 1996年10月 「障がい者の雇用促進」を目的とした「障がい者雇用推進委員会」を設立
- 1998年4月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2000年10月 「障がい者の雇用促進」を目的とした「障がい者雇用推進委員会」を設立
- 2004年4月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2005年10月 「障がい者の雇用促進」を目的とした「障がい者雇用推進委員会」を設立
- 2007年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2008年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2009年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2010年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2011年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2012年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2013年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2014年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2015年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設
- 2016年10月 株式会社エフピコ佐賀支店開設

現在 369名 (うち重度19名)  
31名 (うち重度25名)  
14.56%

↑エフピコグループの障がい者雇用パンフレット

エフピコグループの障がい者雇用



## 共に働くための基本姿勢

- 障がいに対しての受容と共感。あるがままに受け入れかかわっていく。
- 同僚として同じ目線に立つことで心を通じ合わせる。
- 仕事をすると緊張感を持つ。けじめをつけた行動を！
- 不平、不満、疑問などの負の要因は出来るだけ小さいうちに解決する。
- きめ細かい社会人としての指導を家庭や支援者と連携して行っていく。

共に協力し、人間性の向上を！

技能だけではなく、心の成長、気配りと支えあいの出来る社会人に！

**障がい者でも健常者でも基本は同じである**

エフピコグループの障がい者雇用



## 企業が求めることは？

- 「働いて生きていくのだ！」という確かな意識。
- 「こんな子だから・・・」とあきらめないでほしい。
- 「賢い消費者」として育ててほしい。
- TPOに対応できる教育を！（服装、言葉遣い、礼儀など）
- 話を聞く姿勢。自分の言葉で意思表示ができるように！
- 怒られるのではなく「叱られる」経験を。
- 8時間労働に耐えうる体力と意識を。

# 総会・講演会のアンケートで頂いた質問に対する回答

アンケートには、感想だけでなく様々な質問もよせられていました。ここで、その一部にお答えします。講演会に関することは株式会社ダックス佐賀の且田様、総会・その他に関することは発達教育センターが回答しました。※【 】は質問者

TPOに合った教育を、と話されていましたが、目線を合わしにくい障がい者に目を見て挨拶したり、話をしたりする指導をした方がいいのでしょうか？ 実際にはなかなか難しい方もいらっしゃると思います。【支援機関】

→且田様に回答いただきました。

できないと思えばできないんです。たとえなかなか視線が合わなくともできると思って根気強くやることです。必ずできるようになります。

身体障がい者（重度）の方はどのように雇ってらっしゃいますか？【教員】

→且田様に回答いただきました。

聴覚障がいの方が何人かいらっしゃいますが、当社の仕事内容から知的障がいと精神障がいの方がほとんどです。

知的特別支援学校高等部の生徒の H28 年度目標就労率が前年度より下がっているのはなぜですか？【企業】

→発達教育センターが回答しました。

目標就労率は H28 年度卒業予定者（現 3 年生）で就労を希望している生徒が全員就労した場合の就労率となります。まずは就労希望者を増やしていくことが「夢ふくおかネットワーク」の重要な課題の一つです。

総会・講演会 終了後、ご協力をお願いしたアンケート感想の一部をご紹介します。

## 【企業】

- ◆講演会のお話は、まったく業種の異なる当社においても共感できる内容が多く、参考になりました。特に就労支援の在り方、取り組みについては同意見です。
- ◆且田さんがおっしゃるように当社も「障がい者でもできる仕事」ではなく、「障がい者だからできる仕事」をメンバーと一緒に考えていきたいと思えます。
- ◆ストレートな言葉が分かりやすく、会社理念に活用して実践すべき内容でした。

## 【教員】

- ◆明日からの子ども達に対する関わり方を違った視点で考えることができました。
- ◆チャレキッズの今後の広がり次第では就労率も上がると思った。また講演会では、障がいのある人たちの「働く」「働ける」ということについて意識が変わった。「できない」より「できる」という見方が大切だと教えられた。
- ◆「誇り」「貢献」というキーワードを障害のある方々の中に見出していく、あるいはそのことをわかっている人が対応していけばずいぶん変わっていくと思う。

## 【行政】

- ◆障がい者雇用について改めて考えさせられました。
- ◆且田氏の障がい者の方に対する熱い思いが伝わりました。

## 【保護者】

- ◆子どもや周囲の障がい者の方に対する考え方が「無意識の差別」になっていることに気づくことができました。この講演会に参加させていただいてホントに良かったです。これから先の生き方も少し変わると思います。
- ◆且田さんのお話を聞いてとてもほっとしました。このような考え方をお持ちの方や企業が福岡にももっと増えてくれればいいなあと思います。また、私自身反省するところもありました。もう一度考えて主人とも話し合っって子どもを育てていきたいと思えます。
- ◆「子どもの人生を大切にしたい！」今までより以上にそう思うようになりました。ありがとうございました。
- ◆ずっと子どもの一般就労を希望していたのに、高3の今、福祉施設の実習を計画している自分がいました。今日の講演を聞きながらはっとさせられ、いつしか子どもへの希望を失っていることに気づかされました。もう一度真剣に子どもの人生を考えなおしたいと思えます。

## 【支援機関】

- ◆障がい者にたいする固定観念をなくし、一人の可能性を秘めた人として捉え、支援していきたいと思えました。
- ◆就労支援をしていますが、周囲の方から「できない」と言われたら納得してしまっている自分がいました。諦めずに向き合っていきたいと思えます。

総会・講演会の開催にあたり、  
たくさんのご協力・ご参加ありがとうございました。

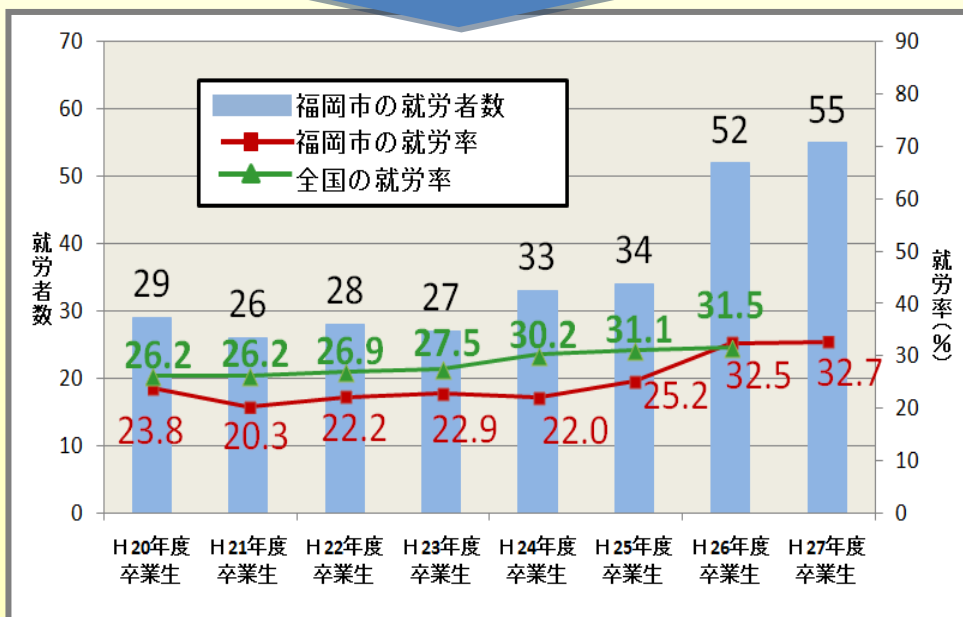
# Topic

福岡市内知的特別支援学校高等部における  
平成 27 年度卒業生の就労率は **32.7%** となりました。

市内の知的特別支援学校における平成 27 年度卒業生の就労率は昨年度に引き続き 30%を超え、過去最高の結果となりました。

職種としては工場・事務所の清掃、食品製造などのライン作業や惣菜調理補助、仕分け・ピッキングなどの倉庫作業等に加え、介護施設や病院における介護補助など、職種も以前に比べると多様化してきています。職種のマッチングが生徒たちの就労のカギとなりそうです。

## 福岡市内知的特別支援学校の就労率の推移



# 「夢ふくおかネットワーク」

へのご登録、ありがとうございます

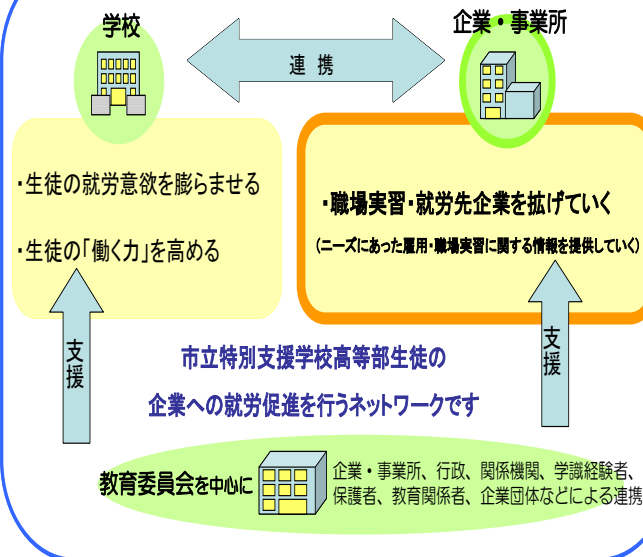
平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日に新規でご登録いただいた企業・事業所様です。

これまでにご登録いただいている企業・事業所様は 149 です。  
(平成 28 年 6 月末現在)

\*公表許可をいただいた分を掲載しております

ファウンテン・デリ株式会社	合同会社ムーブ
カムラック・ラボ	(一社) 出会いの故郷
九州大学	株式会社力の源ホールディングス
特別養護老人ホーム緑の里	ひまわりパーク六本松
(一社) 自立のための生活経済教育推進協議会	就労移行支援フロムワーク
	さんすまいる伊都

### 「夢ふくおかネットワーク」とは？



「夢ふくおかネットワーク」登録ご希望の方は、発達教育センター(就職指導員 赤松)までご連絡ください。

## 福岡市教育委員会 発達教育センター

〒810-0065 福岡市中央区地行浜 2 丁目 1-6  
TEL 092-845-0015  
FAX 092-845-0025  
E-mail yume\_network@city.fukuoka.lg.jp  
HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などを  
お寄せください。  
※左記参照

